



2018年11月7日

各 位

会 社 名 SEMITEC 株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 石塚 淳也  
 (コード番号：6626)  
 問 合 せ 先 管 理 本 部 長 須川直輔  
 (TEL. 03-3621-1155)

2019年3月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月10日に公表いたしました2019年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期業績予想の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

(連 結)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	1株当たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	7,406	497	519	316	111円65銭
今 回 修 正 予 想 ( B )	7,672	700	910	665	234円47銭
増 減 額 ( B - A )	266	203	391	349	—
増 減 率 ( % )	3.5	40.8	75.3	110.4	—
前期(2018年3月期第2四半期)実績	7,216	560	574	303	107円20銭

(修正の理由)

【売上高】

OA機器・情報機器関連は減少しましたが、猛暑によるエアコン向けセンサの需要増や下半期に想定していた売上高の一部前倒しもあり、家電関連及び自動車・産業機器関連の増加により、前回予想を上回る見込みであります。

【営業利益】

為替相場が円安に推移し、収益性の高い血糖値測定器向けセンサの販売・生産が順調に進捗したほか、各生産工場での生産性改善等により、前回予想を上回る見込みであります。

【経常利益】

当第2四半期末日の為替相場が、前期末日に比べ円安であったことにより、為替差益(約171百万円)を計上する見込みであります。これにより、前回予想を上回る見込みであります。

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

税金費用(約245百万円)を計上する見込みにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、665百万円となる見込みであります。これにより、前回予想を上回る見込みであります。

(注) 上記に記載した予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって記載の予想と異なる可能性があります。

以 上